

ダイワ高利回り J-REITオープン (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第30期(決算日 2023年1月23日)
第31期(決算日 2023年2月21日)
第32期(決算日 2023年3月22日)
第33期(決算日 2023年4月21日)
第34期(決算日 2023年5月22日)
第35期(決算日 2023年6月21日)

(作成対象期間 2022年12月22日～2023年6月21日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／不動産投信(リート)／インデックス型	
信託期間	2020年7月22日～2025年6月20日	
運用方針	投資成果を「日経高利回りREIT指数」の動きに連動させることをめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	高利回りJ-REITマザーファンドの受益証券
	高利回りJ-REITマザーファンド	わが国の金融商品取引所上場(上場予定を含みます。)の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、当初設定から1年以内に分配を開始し、分配開始後は原則として、安定した分配を継続的にこなうことを目標に分配金額を決定します。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、投資成果を「日経高利回りREIT指数」に連動させることをめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			日経高利回りREIT 指数（トータルリターン）		投資証券 組入比率	不動産投信 指数先物 比率	純資産 総額
	（分配落）	税金 込 分 配 金	期 騰 落 率	（ベンチマーク）	期 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
6期末（2021年1月21日）	11,728	10	5.4	11,870	5.5	95.6	4.4	240
7期末（2021年2月22日）	12,926	10	10.3	13,132	10.6	96.1	3.9	300
8期末（2021年3月22日）	13,270	10	2.7	13,492	2.7	96.1	3.9	302
9期末（2021年4月21日）	13,719	10	3.5	13,976	3.6	96.5	3.6	341
10期末（2021年5月21日）	13,920	10	1.5	14,200	1.6	96.3	3.7	332
11期末（2021年6月21日）	14,395	10	3.5	14,709	3.6	96.5	3.5	362
12期末（2021年7月21日）	14,537	10	1.1	14,873	1.1	96.6	3.4	377
13期末（2021年8月23日）	14,077	10	△ 3.1	14,413	△ 3.1	94.1	3.6	350
14期末（2021年9月21日）	13,999	10	△ 0.5	14,341	△ 0.5	96.4	3.7	340
15期末（2021年10月21日）	13,918	10	△ 0.5	14,280	△ 0.4	96.2	3.7	336
16期末（2021年11月22日）	13,747	10	△ 1.2	14,126	△ 1.1	96.3	3.7	332
17期末（2021年12月21日）	13,586	10	△ 1.1	13,981	△ 1.0	96.2	3.7	326
18期末（2022年1月21日）	12,616	10	△ 7.1	13,004	△ 7.0	96.4	3.7	302
19期末（2022年2月21日）	12,872	10	2.1	13,290	2.2	96.3	3.7	307
20期末（2022年3月22日）	13,457	10	4.6	13,914	4.7	96.3	3.7	314
21期末（2022年4月21日）	13,525	10	0.6	14,002	0.6	96.2	3.8	315
22期末（2022年5月23日）	13,508	10	△ 0.1	14,004	0.0	96.2	3.8	313
23期末（2022年6月21日）	13,235	10	△ 1.9	13,747	△ 1.8	96.3	3.7	307
24期末（2022年7月21日）	13,690	10	3.5	14,234	3.5	96.2	3.7	317
25期末（2022年8月22日）	13,955	10	2.0	14,528	2.1	96.2	3.7	324
26期末（2022年9月21日）	14,102	10	1.1	14,708	1.2	96.3	3.7	326
27期末（2022年10月21日）	13,135	10	△ 6.8	13,720	△ 6.7	96.4	3.6	307
28期末（2022年11月21日）	13,826	10	5.3	14,460	5.4	96.3	3.6	323
29期末（2022年12月21日）	13,206	10	△ 4.4	13,830	△ 4.4	96.4	3.6	309
30期末（2023年1月23日）	12,833	10	△ 2.7	13,456	△ 2.7	96.4	3.6	302
31期末（2023年2月21日）	12,857	10	0.3	13,496	0.3	96.4	3.6	302
32期末（2023年3月22日）	12,538	10	△ 2.4	13,180	△ 2.3	96.4	3.6	297
33期末（2023年4月21日）	12,909	10	3.0	13,585	3.1	96.4	3.6	306
34期末（2023年5月22日）	13,210	10	2.4	13,921	2.5	96.5	3.6	312
35期末（2023年6月21日）	13,240	10	0.3	13,976	0.4	96.4	3.6	309

（注1）基準価額の騰落率は分配金込み。

（注2）日経高利回りREIT指数（トータルリターン）は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日の前営業日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

（注3）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

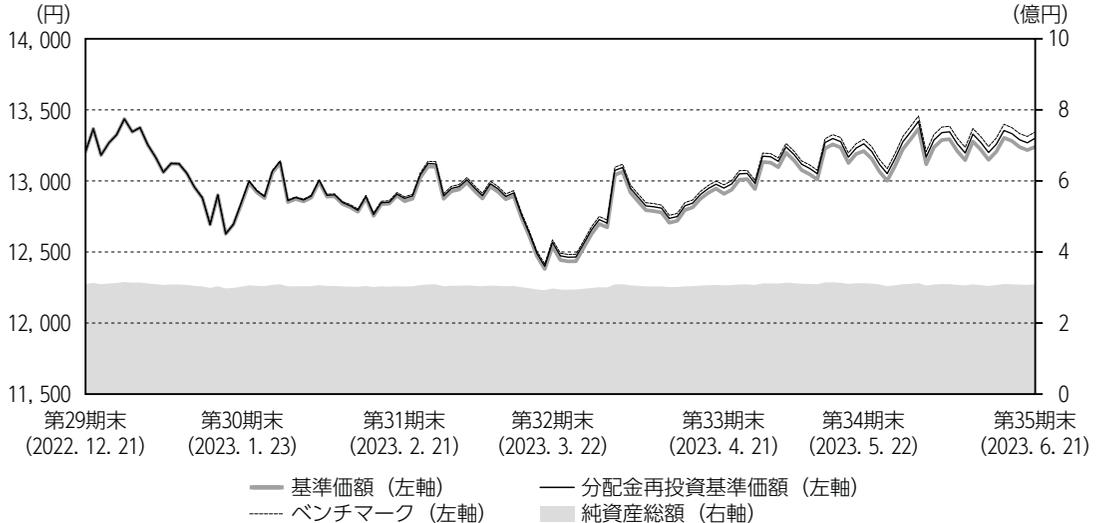
（注4）投資信託証券および不動産投信指数先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

（注5）不動産投信指数先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- * ベンチマークは日経高利回りREIT指数（トータルリターン）です。

基準価額・騰落率

第30期首：13,206円

第35期末：13,240円（既払分配金60円）

騰落率：0.7%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を行った結果、国内リート市況が上昇したことを反映して、基準価額も上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ高利回りJ-REITオープン（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		日経高利回りREIT 指数（トータルリターン） （ベンチマーク）		投 資 証 券 組 入 比 率	不 動 産 投 信 指 数 先 物 比 率
		円	%	騰 落 率	騰 落 率		
第30期	(期首) 2022年12月21日	13,206	—	13,830	—	96.4	3.6
	12月末	13,375	1.3	14,008	1.3	96.4	3.6
	(期末) 2023年1月23日	12,843	△ 2.7	13,456	△ 2.7	96.4	3.6
第31期	(期首) 2023年1月23日	12,833	—	13,456	—	96.4	3.6
	1月末	12,851	0.1	13,474	0.1	96.4	3.6
	(期末) 2023年2月21日	12,867	0.3	13,496	0.3	96.4	3.6
第32期	(期首) 2023年2月21日	12,857	—	13,496	—	96.4	3.6
	2月末	13,099	1.9	13,756	1.9	96.4	3.6
	(期末) 2023年3月22日	12,548	△ 2.4	13,180	△ 2.3	96.4	3.6
第33期	(期首) 2023年3月22日	12,538	—	13,180	—	96.4	3.6
	3月末	12,673	1.1	13,326	1.1	96.5	3.6
	(期末) 2023年4月21日	12,919	3.0	13,585	3.1	96.4	3.6
第34期	(期首) 2023年4月21日	12,909	—	13,585	—	96.4	3.6
	4月末	13,133	1.7	13,819	1.7	96.4	3.6
	(期末) 2023年5月22日	13,220	2.4	13,921	2.5	96.5	3.6
第35期	(期首) 2023年5月22日	13,210	—	13,921	—	96.5	3.6
	5月末	13,367	1.2	14,093	1.2	96.4	3.6
	(期末) 2023年6月21日	13,250	0.3	13,976	0.4	96.4	3.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2022. 12. 22 ～ 2023. 6. 21）

国内リート市況

国内リート市況は、上昇しました。

国内リート市況は、当作成期首より、国内金利の上昇懸念が高まり下落しました。2023年1月中旬に日銀が主要政策の現状維持を発表すると、発表当日は上昇、翌日は下落と乱高下しました。3月中旬に海外の銀行の経営破綻や経営危機が報じられ、金融システムへの不安から下落しましたが、月末に政府の支援策が打ち出されたこともあり、値を戻しました。4月に入り日銀新総裁就任後初となる金融政策決定会合が開催され、大規模な金融緩和策の維持が決定されると、国内リート市況は上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンド

「高利回りJ-REITマザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持します。

高利回りJ-REITマザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

ポートフォリオについて

（2022. 12. 22 ～ 2023. 6. 21）

当ファンド

国内リートへの投資は、「高利回りJ-REITマザーファンド」の受益証券を組み入れることにより行いました。

高利回りJ-REITマザーファンド

ベンチマークの動きを反映した投資成果をめざして、おおむね時価総額構成比に基づいたポートフォリオを構築しました。リート実質組入比率（不動産投信指数先物を含む。）については、当作成期を通じて99～100%程度としました。

ダイワ高利回りJ-REITオープン（毎月分配型）

* マザーファンドのベンチマークは以下の通りです。

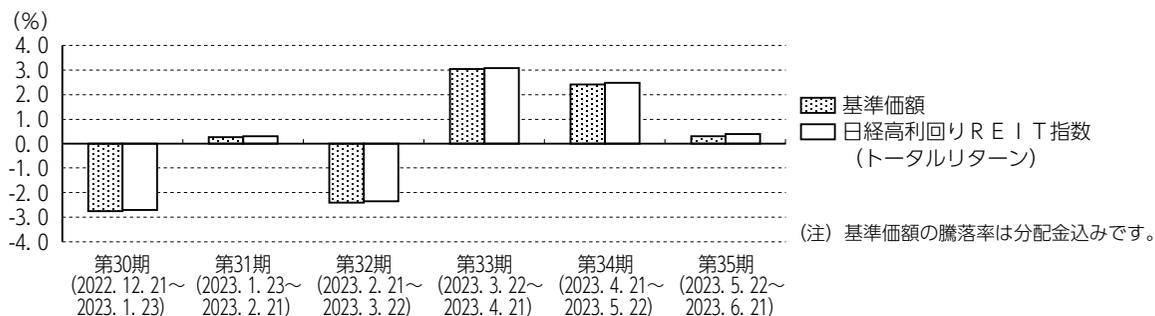
組入ファンド	ベンチマーク
高利回りJ-REITマザーファンド	日経高利回りREIT指数（トータルリターン）

ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は1.1%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は0.7%となりました。

ポートフォリオの騰落率とベンチマークの騰落率との違い、先物取引の影響、運用管理費用、売買等のコスト負担が差異の要因となりました。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



* ベンチマークは日経高利回りREIT指数（トータルリターン）です。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期
	2022年12月22日 ～2023年1月23日	2023年1月24日 ～2023年2月21日	2023年2月22日 ～2023年3月22日	2023年3月23日 ～2023年4月21日	2023年4月22日 ～2023年5月22日	2023年5月23日 ～2023年6月21日
当期分配金（税込み）（円）	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率（％）	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08
当期の収益（円）	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	4,752	4,899	4,843	4,947	4,977	4,989

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 40.71円	✓ 30.93円	✓ 80.20円	✓ 19.18円	✓ 45.39円	✓ 39.18円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	2,135.92	2,274.64	2,168.28	2,280.00	2,282.60	2,291.23
(d) 分配準備積立金	2,585.37	2,603.70	2,604.81	2,658.51	2,659.15	2,668.59
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	4,762.01	4,909.28	4,853.30	4,957.71	4,987.15	4,999.01
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	4,752.01	4,899.28	4,843.30	4,947.71	4,977.15	4,989.01

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「高利回りJ-REITマザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持します。

■高利回りJ-REITマザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第30期～第35期 (2022. 12. 22～2023. 6. 21)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	44円	0. 342%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は12, 983円です。
（投 信 会 社）	(21)	(0. 164)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(21)	(0. 164)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0. 013)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	1	0. 006	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(0)	(0. 001)	
（投 資 証 券）	(1)	(0. 006)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 002	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0. 002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	46	0. 351	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

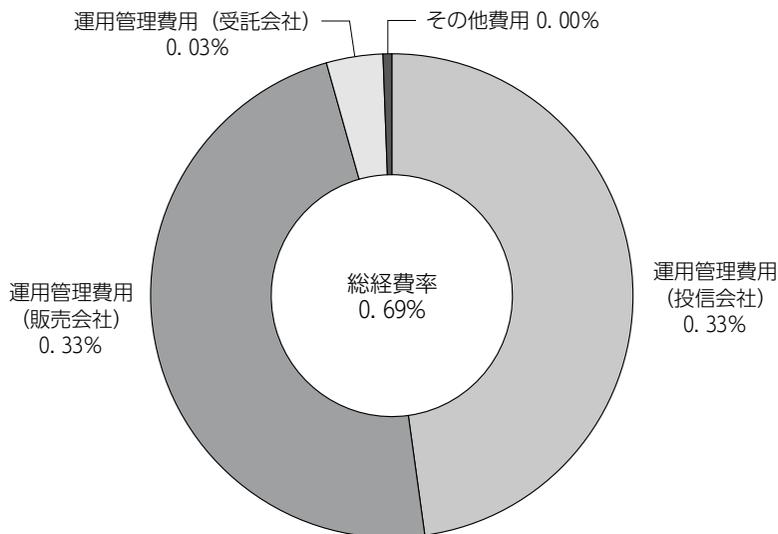
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.69%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

ダイワ高利回りJ-REITオープン（毎月分配型）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2022年12月22日から2023年6月21日まで)

決算期	第30期～第35期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
高利回りJ-REIT マザーファンド	6,370	8,587	9,093	12,379

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドおよびマザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等

(2022年12月22日から2023年6月21日まで)

種類	第30期～第35期		
	高利回りJ-REITマザーファンド		
	買付額	売付額	作成期末保有額
	百万円	百万円	百万円
投資証券	1	1	18

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(3) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

(2022年12月22日から2023年6月21日まで)

種類	第30期～第35期	
	高利回りJ-REITマザーファンド	
	買付額	
	百万円	
投資証券	0	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(4) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券株式会社、大和証券オフィス投資法人、大和証券リビング投資法人です。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首保有額	当作成期中設定額	当作成期中解約額	当作成期末保有額	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	
200	—	—	200	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第29期末		第35期末	
	□数	□数	□数	評価額
	千口		千円	
高利回りJ-REIT マザーファンド	226,331	223,608	309,228	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年6月21日現在

項目	第35期末	
	評価額	比率
	千円	%
高利回りJ-REIT マザーファンド	309,228	99.9
コール・ローン等、その他	394	0.1
投資信託財産総額	309,622	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ高利回りJ-R E I Tオープン（毎月分配型）

■資産、負債、元本および基準価額の状況

（2023年1月23日）、（2023年2月21日）、（2023年3月22日）、（2023年4月21日）、（2023年5月22日）、（2023年6月21日）現在

項 目	第30期末	第31期末	第32期末	第33期末	第34期末	第35期末
(A) 資産	302,761,187円	303,283,914円	297,660,902円	306,589,251円	312,766,027円	309,622,957円
コール・ローン等	252,952	245,148	241,402	262,380	269,685	235,770
高利回りJ-R E I T マザーファンド（評価額）	302,508,235	303,012,766	297,419,500	306,326,871	312,434,342	309,228,187
未収入金	—	26,000	—	—	62,000	159,000
(B) 負債	428,508	445,755	420,172	437,648	506,065	566,016
未払収益分配金	235,585	235,549	237,080	237,152	236,375	233,430
未払解約金	30	41,312	13,571	25,148	82,022	150,613
未払信託報酬	191,377	166,067	165,388	169,869	180,759	173,688
その他未払費用	1,516	2,827	4,133	5,479	6,909	8,285
(C) 純資産総額（A-B）	302,332,679	302,838,159	297,240,730	306,151,603	312,259,962	309,056,941
元本	235,585,117	235,549,736	237,080,011	237,152,880	236,375,369	233,430,748
次期繰越損益金	66,747,562	67,288,423	60,160,719	68,998,723	75,884,593	75,626,193
(D) 受益権総口数	235,585,117口	235,549,736口	237,080,011口	237,152,880口	236,375,369口	233,430,748口
1万口当り基準価額（C/D）	12,833円	12,857円	12,538円	12,909円	13,210円	13,240円

* 当作成期首における元本額は234,368,119円、当作成期間（第30期～第35期）中における追加設定元本額は8,653,849円、同解約元本額は9,591,220円です。

* 第35期末の計算口数当りの純資産額は13,240円です。

■損益の状況

第30期 自2022年12月22日 至2023年1月23日 第32期 自2023年2月22日 至2023年3月22日 第34期 自2023年4月22日 至2023年5月22日
 第31期 自2023年1月24日 至2023年2月21日 第33期 自2023年3月23日 至2023年4月21日 第35期 自2023年5月23日 至2023年6月21日

項 目	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期
(A) 有価証券売買損益	△ 8,352,072円	943,183円	△ 7,127,017円	9,208,847円	7,517,064円	1,102,529円
売貴益	1,054	945,533	808	9,215,620	7,566,470	1,162,855
売買損	△ 8,353,126	△ 2,350	△ 7,127,825	△ 6,773	△ 49,406	△ 60,326
(B) 信託報酬等	△ 192,893	△ 167,378	△ 166,694	△ 171,215	△ 182,189	△ 175,064
(C) 当期損益金（A+B）	△ 8,544,965	775,805	△ 7,293,711	9,037,632	7,334,875	927,465
(D) 前期繰越損益金	22,014,198	13,169,018	13,694,118	6,127,168	14,831,031	21,447,751
(E) 追加信託差損益金	53,513,914	53,579,149	53,997,392	54,071,075	53,955,062	53,484,407
（配当等相当額）	（ 50,319,100）	（ 50,605,091）	（ 51,405,722）	（ 51,814,951）	（ 51,848,139）	（ 51,809,094）
（売買損益相当額）	（ 3,194,814）	（ 2,974,058）	（ 2,591,670）	（ 2,256,124）	（ 2,106,923）	（ 1,675,313）
(F) 合計（C+D+E）	66,983,147	67,523,972	60,397,799	69,235,875	76,120,968	75,859,623
(G) 収益分配金	△ 235,585	△ 235,549	△ 237,080	△ 237,152	△ 236,375	△ 233,430
次期繰越損益金（F+G）	66,747,562	67,288,423	60,160,719	68,998,723	75,884,593	75,626,193
追加信託差損益金	53,513,914	53,579,149	53,997,392	54,071,075	53,955,062	53,484,407
（配当等相当額）	（ 50,319,100）	（ 50,605,091）	（ 51,405,722）	（ 51,814,951）	（ 51,848,139）	（ 51,809,094）
（売買損益相当額）	（ 3,194,814）	（ 2,974,058）	（ 2,591,670）	（ 2,256,124）	（ 2,106,923）	（ 1,675,313）
分配準備積立金	61,631,219	61,823,284	63,419,474	63,265,297	63,692,581	62,974,621
繰越損益金	△ 48,397,571	△ 48,114,010	△ 57,256,147	△ 48,337,649	△ 41,763,050	△ 40,832,835

（注1） 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注2） 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

（注3） 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期
(a) 経費控除後の配当等収益	959,131円	728,591円	1,901,584円	455,069円	1,073,136円	914,759円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	50,319,100	53,579,149	51,405,722	54,071,075	53,955,062	53,484,407
(d) 分配準備積立金	60,907,673	61,330,242	61,754,970	63,047,380	62,855,820	62,293,292
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	112,185,904	115,637,982	115,062,276	117,573,524	117,884,018	116,692,458
(f) 分配金	235,585	235,549	237,080	237,152	236,375	233,430
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	111,950,319	115,402,433	114,825,196	117,336,372	117,647,643	116,459,028
(h) 受益権総口数	235,585,117口	235,549,736口	237,080,011口	237,152,880口	236,375,369口	233,430,748口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1万口当り分配金（税込み）	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期
	10円	10円	10円	10円	10円	10円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

「日経高利回りR E I T指数」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。日本経済新聞社は日経高利回りR E I T指数を継続的に公表する義務を負うものではなく、その誤謬、遅延または中断に関して責任を負いません。また、本件投資信託について、日本経済新聞社は一切の責任を負うものではありません。

高利回り J-R E I T マザーファンド

運用報告書 第 6 期 (決算日 2023年 6 月21日)

(作成対象期間 2022年12月22日～2023年 6 月21日)

高利回り J-R E I T マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	投資成果を「日経高利回り R E I T 指数」の動きに連動させることをめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
株式組入制限	無制限

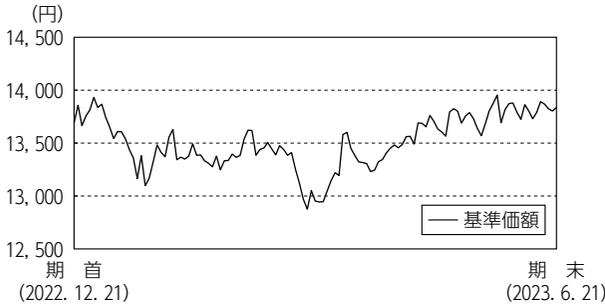
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目 9 番 1 号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		日経高利回りREIT 指数(トータルリターン)		投資証券 組入比率	不動産投信 指数先物 比率
	円	%	騰落率 (ベンチマーク)	騰落率		
(期首)2022年12月21日	13,683	—	13,830	—	96.4	3.6
12月末	13,860	1.3	14,008	1.3	96.4	3.6
2023年1月末	13,335	△ 2.5	13,474	△ 2.6	96.4	3.6
2月末	13,611	△ 0.5	13,756	△ 0.5	96.4	3.6
3月末	13,186	△ 3.6	13,326	△ 3.6	96.5	3.6
4月末	13,683	0.0	13,819	△ 0.1	96.4	3.6
5月末	13,946	1.9	14,093	1.9	96.4	3.6
(期末)2023年6月21日	13,829	1.1	13,976	1.1	96.4	3.6

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) 日経高利回りREIT指数(トータルリターン)は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日の前営業日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
- (注3) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注4) 不動産投信指数先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：13,683円 期末：13,829円 騰落率：1.1%

【基準価額の主な変動要因】

ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を行った結果、国内リート市況が上昇したことを反映して、基準価額も上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内リート市況

国内リート市況は、上昇しました。
国内リート市況は、当作成期首より、国内金利の上昇懸念が高まり下落しました。2023年1月中旬に日銀が主要政策の現状維持を発表すると、発表当日は上昇、翌日は下落と乱高下しました。3月中旬に海外の銀行の経営破綻や経営危機が報じられ、金融システムへの不安から下落しましたが、月末に政府の支援策が打ち出されたこともあり、値を戻しました。4月に入り日銀新総裁就任後初となる

金融政策決定会合が開催され、大規模な金融緩和策の維持が決定されると、国内リート市況は上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

◆ポートフォリオについて

ベンチマークの動きを反映した投資成果をめざして、おおむね時価総額構成比に基づいたポートフォリオを構築しました。リート実質組入比率(不動産投信指数先物を含む。)については、当作成期を通じて99~100%程度としました。

◆ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は1.1%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は1.1%となりました。

ポートフォリオの騰落率とベンチマークの騰落率の違い、先物取引の影響、売買等のコスト負担が差異の要因となりました。

*ベンチマークは日経高利回りREIT指数(トータルリターン)です。

《今後の運用方針》

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	1円
(先物・オプション)	(0)
(投資証券)	(1)
有価証券取引税	—
その他費用	—
合計	1

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1)投資証券

(2022年12月22日から2023年6月21日まで)

	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
国内	0.403	31,983	0.189	28,824
			(—)	(—)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

高利回りJ-REITマザーファンド

(2)先物取引の種類別取引状況

(2022年12月22日から2023年6月21日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額 百万円	決 済 額 百万円	新規売付額 百万円	決 済 額 百万円
国内 不動産投信指数 先物取引	22	22	—	—

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資証券

(2022年12月22日から2023年6月21日まで)

当 期				期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
インヴィンシブル投資法人	0.23	13,224	57,498	東急リアル・エステート	0.037	7,236	195,580
森トラストリート投資法人	0.031	2,168	69,944	ユナイテッド・アーバン投資法人	0.015	2,281	152,128
大和証券オフィス投資法人	0.003	1,716	572,209	積水ハウス・リート投資	0.021	1,718	81,820
日本ビルファンド	0.003	1,647	549,053	ヒューリックリート投資法	0.009	1,438	159,789
フロンティア不動産投資	0.002	999	499,938	オリックス不動産投資	0.008	1,415	176,934
大和ハウスリート投資法人	0.003	878	292,801	森ヒルズリート	0.009	1,336	148,550
オリックス不動産投資	0.005	878	175,601	イオンリート投資	0.008	1,243	155,377
A P I 投資法人	0.002	791	395,597	A P I 投資法人	0.003	1,191	397,256
ユナイテッド・アーバン投資法人	0.005	732	146,587	N T T 都市開発リート投資法人	0.009	1,191	132,342
日本都市ファンド投資法人	0.007	699	99,958	フロンティア不動産投資	0.002	970	485,262

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)国内投資証券

銘 柄	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
サンケイリアルエステート	0.02	0.019	1,664
森ヒルズリート	0.068	0.061	9,046
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	0.035	0.033	7,035
A P I 投資法人	0.032	0.031	12,555
O n e リート投資法人	0.012	0.011	2,657
イオンリート投資	0.078	0.073	11,300
ヒューリックリート投資法	0.057	0.052	8,065
日本リート投資法人	0.018	0.018	6,039
積水ハウス・リート投資	0.171	0.157	12,685
ケネディクス商業リート	0.025	0.024	6,386
野村不動産マスターF	0.094	0.093	15,149

銘 柄	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ラサールロジポート投資	0.054	0.055	8,866
スターアジア不動産投	0.077	0.078	4,594
投資法人みらい	0.077	0.071	3,241
C R E ロジスティクスファンド	0.017	0.019	3,589
タカラレーベン不動産投	0.024	0.028	2,626
日本ビルファンド	0.023	0.026	14,690
日本都市ファンド投資法人	0.148	0.149	14,453
オリックス不動産投資	0.088	0.085	15,130
日本プライムリアルティ	0.034	0.034	12,036
N T T 都市開発リート投資法人	0.061	0.054	7,079
東急リアル・エステート	0.036	—	—

銘柄	期首	当期末	
	□数	□数	評価額
	千□	千□	千円
グローバル・ワン不動産投資法人	0.036	0.041	4,493
ユナイテッド・アーバン投資法人	0.108	0.098	14,523
森トラストリート投資法人	0.05	0.127	8,953
インヴェンシブル投資法人	—	0.228	13,292
フロンティア不動産投資	0.02	0.02	9,740
平和不動産リート	0.037	0.035	5,162
福岡リート投資法人	0.03	0.028	4,561
ケネディクス・オフィス投資法人	0.031	0.033	10,527
いちごオフィスリート投資法人	0.066	0.061	5,441
大和証券オフィス投資法人	0.016	0.018	10,800
阪急阪神リート投資法人	0.024	0.022	3,161
大和ハウスリート投資法人	0.049	0.051	14,249
大和証券リビング投資法人	0.073	0.069	7,886
ジャパンエクセレント投資法人	0.051	0.052	6,276
合計	□数、金額 銘柄数<比率>	1.84 35銘柄	2,054 35銘柄 <96.4%>

(注1) 合計欄の<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘柄別	当期末	
	買建額	売建額
国内	百万円	百万円
東証REIT	11	—

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年6月21日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資証券	297,959	96.1
コール・ローン等、その他	12,198	3.9
投資信託財産総額	310,157	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年6月21日現在

項目	当期末
(A) 資産	310,157,732円
コール・ローン等	9,266,369
投資証券(評価額)	297,959,350
未取配当金	2,186,813
差入委託証拠金	745,200
(B) 負債	923,593
未払金	764,593
未払解約金	159,000
(C) 純資産総額(A-B)	309,234,139
元本	223,608,495
次期繰越損益金	85,625,644
(D) 受益権総口数	223,608,495□
1万口当り基準価額(C/D)	13,829円

* 期首における元本額は226,331,893円、当作成期間中における追加設定元本額は6,370,490円、同解約元本額は9,093,888円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:

 ダイワ高利回りJ-R E I Tオープン(毎月分配型) 223,608,495円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,829円です。

■損益の状況

当期 自2022年12月22日 至2023年6月21日

項目	当期
(A) 配当等収益	6,760,329円
受取配当金	6,761,565
支払利息	△ 1,236
(B) 有価証券売買損益	3,591,481
売買益	3,800,575
売買損	△ 7,392,056
(C) 先物取引等損益	174,360
取引益	305,880
取引損	△ 131,520
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,343,208
(E) 前期繰越損益金	83,351,038
(F) 解約差損益金	△ 3,285,112
(G) 追加信託差損益金	2,216,510
(H) 合計(D+E+F+G)	85,625,644
次期繰越損益金(H)	85,625,644

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

「日経高利回りREIT指数」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。日本経済新聞社は日経高利回りREIT指数を継続的に公表する義務を負うものではなく、その誤謬、遅延または中断に関して責任を負いません。また、本件投資信託について、日本経済新聞社は一切の責任を負うものではありません。